

花沢アイクリニック通信

第47号
H26年10月

おかげさまで5周年！



こんにちは。院長の梅津由子です。

秋晴れの空に、黄金色の田んぼが美しい候となりました。炊き立ての新米をいただくとき、つくづく日本人でよかったなあと思うこの頃です。リンゴや葡萄、ラフランスなどの果物も楽しみです。丹精込めた作物を提供してくださる農家の皆様に感謝しながらいただきます。

さて、私ども花沢アイクリニックがオープンして今月で5年がたちます。短い5年間だったような気もしますが、通院して下さっている子供たちの成長ぶりを見るにつけ5年という時間の重みを感じます。事実、医学の分野でもここ数年で大きな進歩がみられました。

先月12日、目の難病「加齢黄斑変性」の女性患者様に対してiPS細胞を使った世界初の細胞移植手術が行われました。京都大の山中伸弥教授が2006年に生み出した「夢の細胞」は、誕生から8年で本格実用に向け新たな段階に入ったこととなります。理化学研究所のスタッフらは、女性から採取した皮膚細胞に6種類の遺伝子を組み入れてiPS細胞を作製。それに特殊なたんぱく質を加えて網膜組織の一部「網膜色素上皮」に変化させ、約10か月かけてシート状に培養した後、長さ3ミリ、幅1.3ミリの短冊形に加工。右目の表面に穴を開け、傷んだ網膜組織や異常な血管を除去したのち、その部分に管状の特殊な器具を用いて細胞シートを貼り付け移植しました。患者様は大量出血などの合併症もなく経過は良好。今後も定期的に通院して検査を受け、移植した細胞のがん化の有無、視力回復の効果などを1年かけて調べる予定です。

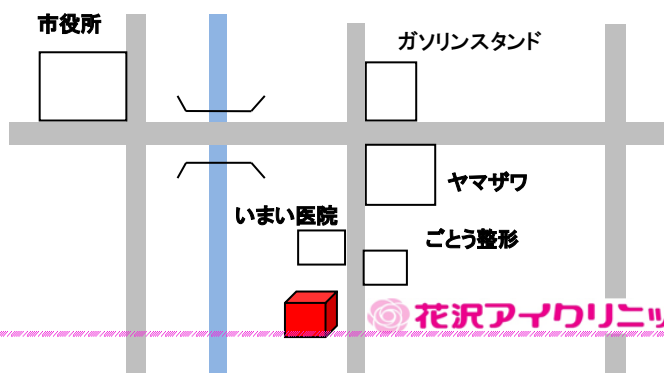
加齢黄斑変性は生活習慣の欧米化に伴い増加傾向にある病気です。最先端医療を担う研究者によって新しい治療法が確立されることを期待しつつ、私たちは患者様に一番身近な医療機関として、これも地域医療に携わっていきたいと思います。



ホームページ <http://www.hanazawa-eye.com>

〒992-0022 米沢市花沢町2695-

1



受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~1	☺	☺	☺	☺	☺	☺
2:00~	☺	☺		3:00 6:30	☺	☺

土曜日は昼休みなく、8:30~15:00まで

初めてコンタクトをおつくりする方の受付

は

目玉いきいきライフ



目玉いきいきライフのコーナーでは、目の健康に関する情報や、耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。

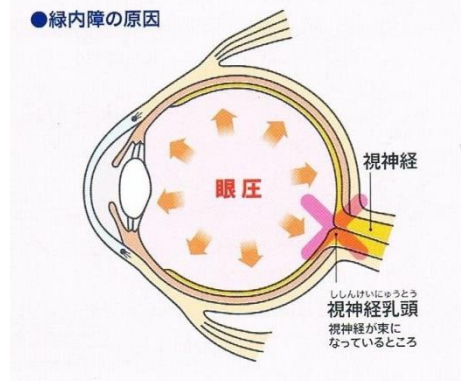


眼圧計が新しくなりました！

開院から5年、多くの患者さんにご来院いただいておりますが、患者さんへの負担や検査の効率化を図るため、このたび眼圧計をリニューアルしました！その名もNIDEK「NT-530」！新しい眼圧計は、今までのものに比べて風が優しく、音が静かになったので、患者さんの負担が軽減しました。

ところで、眼圧検査とは、どのような検査なのかご存知ですか？眼圧検査とは、簡単に言うと、目に風を当てることにより目の硬さを測る検査で、10~21mmHgの範囲が正常値とされています。眼圧の上昇などにより視神経が傷つくと、視野が欠けてきます（緑内障）。ただし、眼圧が正常だからといって安心はできません。視神経の強さは人によって異なるため、眼圧が正常でも緑内障になる人はいます。眼圧は、1日の時間帯や季節によっても変動しますので、定期的にチェックすることが重要なのです。また、閉眼や目に力が入っただけでも上昇するので、眼圧検査を受ける際は、力を抜いて楽な姿勢を心がけてくださいね！

●緑内障の原因



私の「〇〇の秋」！



過ごしやすい気候になり、季節はすっかり秋ですね！芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋・・・と、人それぞれですが、今回はスタッフの「〇〇の秋」をご紹介します！院長夫妻にお話を聞いてみました！みなさんのおすめの「〇〇の秋」も、ぜひ教えて下さいね！

私の「食欲の秋」！

ショップ店



秋の夜長に、
目玉いきいきライフ！



天高く馬肥ゆる秋。秋は食欲が増すことで腰のあたりが少し窮屈になりますね。山形は秋の味覚の代表“松茸”がうまい！特に年1回妻（院長）が作る「松茸ご飯」が美味！

よりこ先生



夫（ショップ店長）は七輪を使って炭火で「さんまの塩焼」を焼いてくれます！炭の良い香りが食欲をそそります。

編集後記

10月で花沢アイクリニックは開業5年が経ちました！これからも皆さまに愛されるクリニックを目指し、スタッフ一同努力していきたくと思っています。また、10月から新しい顔が受付に登場しますので、皆さまよろしくお願ひ致します！
りっこ・ビビ・プッチ・まめちよ

